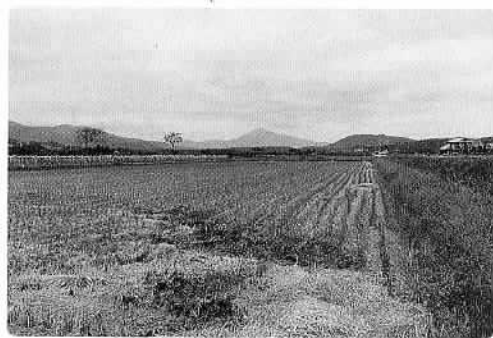




市の人口

(10月1日現在)

男女計 24,994人
25,438人
50,432人
15,129世帯



石岡の風景② 染谷の秋

潤いの街を考える

文化の秋は真っ盛り!

平成元年の秋は、石岡市にとって記念すべき文化の秋になりました。図書館創立百年記念事業の開催(4ページに詳細記事)、創立三十五周年を祝い記念誌を発行した石岡市文化協会、ふるさと創生事業の一環として設立が検討されている21世紀市民文化事業団など、石岡市はさらに充実した文化都市づくりが期待されています。

その中でも、創立三十五周年を迎える文化協会は、石岡市の多彩で個性的な地域文化を育て、今も積極的な活動を続けています。十八の部会・二千三百人という規模の文化協会が開催する秋の文化祭。今月は、文化の秋に集う市民の活動をとおり、新時代の市民文化の潮流を探りました。



石岡市文化祭の多彩な催し

第22回石岡市文化祭は、次の日程で開催されます。

- ①茶会 10月29日 市民会館
- ②詩吟大会 10月29日 市民会館
- ③将棋大会 10月29日 福祉会館
- ④かるた大会 10月29日 福祉会館
- ⑤菊花展 11月2〜8日 市役所ロビー
- ⑥三曲 11月3日 市民会館
- ⑦日本舞踊 11月3日 市民会館
- ⑧俚謡会 11月5日 市民会館
- ⑨吹奏楽発表会 11月12日 市民会館
- ⑩演劇発表会 11月12日 市民会館
- ⑪盆栽展 11月3〜5日 市民会館

35年の活動を綴る

記念誌が完成!

昭和三十年四月一日に発足した石岡市文化協会の三十五年間の歩みを記した記念誌「石文協のあゆみ」が刊行されました。表紙には、日本美術家連盟会員・塚原明義さんの描く陣屋門の絵と友水香葉さん揮毫による題字が、ハイセンスなタッチで飾られています。記念誌の体裁は、B5判・百七ページ。民謡舞踊・吟詠・詩舞・合唱・三曲・日本舞踊・石岡ばやし・華道・茶道・演劇・俚謡・俳句・盆栽・養菊・かるた・将棋・囲碁・短歌・吹奏楽など各分野の足跡が写真と共に綴られています。この記念誌を希望する方は、編集委員の岡田早苗さん(東石岡1-5、☎6-3846)まで連絡すれば、一冊五百円で購入することができます。



▲石岡菊花会の笹目四郎会長は、11月2〜8日まで市役所ロビーで行われる菊花展に向けて準備に余念がありません。

地域の文化活動を暖かく育てて欲しい

●今泉俊彦(31) 若宮一・一昭和五十二年から「劇団めぐ」の代表として、約十三年間演劇活動が続けてきました。この秋の文化祭、十一月十二日の演劇発表会では大橋泰彦作の「ゴジラ」を演じます。大島の噴火によってゴジラやビグモン、モスラが人間の配役で登場します。演劇をやっていると感じるのは、市民会館が大きすぎること。スタッフの数と使用料の関係で、そう頻繁に開催できません。大島の噴火によってゴジラやビグモン、モスラが人間の配役で登場します。演劇をやっていると感じるのは、市民会館が大きすぎること。スタッフの数と使用料の関係で、そう頻繁に開催できません。



催できません。石岡で演劇はメジャーではありませんが、地域のマイナーな文化に対しても暖かい目で見守って欲しいと思います。科学博、横浜の演劇研究大

市民「文化の秋に想う」

市民のために公共施設の効率的活用を

●渡辺智恵子(50) 水久保久二(団長)で活動が続けていますが、コラスは九年になります。



私が、一番申し上げたいのはいつでも練習できる会場が欲しいということです。市の合唱祭は、色々な方のお骨折りで続いています。東京中野から月三回先生が指導に来たり、小川から山崎香代子さんが来てピアノを弾いてくれます。練習会場は、つ

祭りの後に想うこと



▲9月14・15・16日の三日間、天候に恵まれ盛大に行われた石岡のお祭り。年番国分町の若者たちが、神輿を担いで香丸通りを練り歩きます。

石岡市民の最大のイベントである「石岡のお祭り」が終り、だんだん秋も深まってきました。今年のお祭りは、天候にも恵まれ例年になく暑いお祭りでしたが、暑さ寒さも彼岸までとはよく言ったもので、この頃はめっきり肌寒くなってきました。笠抜きも各町内ごとに終わりお祭りの反省がちらちらと出てきているようです。

石岡警察署の観客動員数公式発表では、三十九万人と昨年よりも二万人多く、これまでの最高の人出だったそうです。雨が降らないせいもあったようですが、人口五万の都市へこれだけの人が集まってしまうのですから凄いものがあります。

しかし、これだけたくさんの方が来ても、そのための配慮がまだまだ足りないのが残念です。

お祭りは見に来る人への配慮が必要

石岡のお祭りを取手市から見た私の友人の話では、「車で来たけれど駐車場を探すのに大変苦労した」とか。

また、子供連れやお年寄りの方にとっては、休憩所がないので中々長い時間お祭りをみるのは難しいようです。市内の喫茶店や食堂の数だけでは、これだけの人数は対応できませんから、ちよつと一休みできる程度の無料休憩所をもつと作って欲しいと思います。臨時トイレの数が少ないという声も聞きました。

人が集まるということは、たくさんゴミが出るということです。これを掃除するのも大変なことです。お祭り好きの同好会や、露店商の人、町内の役員、商店街の人、美化クラブなど目に見えないところでもたくさんの方が、朝早くとか夜遅く掃除をしています。そんな人たちの努力を考えると、ゴミを散らかさないようにしたいものです。ゴミが散乱しないよう行政の方にも考えて欲しいと思います。

今年初めての試みとして、

駅前での夜の共演を盛り上げるためにサーチライトが設置されました。参加している人はもちろん、見ている人にも大変好評だったようです。今年にはサーチライトの設置によって新馬（きつね）のはしごの舞いや獅子舞、山車の人形などは今までになく大変鮮やかでした。こんな場所がもっと増えることを希望します。

初めて石岡を訪れる人に、「石岡には何があるんですか」と聞かれ、

「関東三大祭りの一つである石岡のお祭りがあります」と答える人が多いと思います。そのくらいに誇れるものであればこそ、もっともつと見に来てくれる人のことを考えて、配慮すべきだと思います。

若い力を結束して

街づくり

石岡にはその他に何があるかと考えてみて、頭の中に中々浮かんできません。今の若者にとって、自分を含めて、石岡のことについて知らないことが多すぎるのが現状です。友人が岡山県の倉敷市に行ったとき「石岡にもこんな街並みがあったらいいな」と思っていたそうです。川端が石段になっていて、モダンな建物があちこちにあり、隣の岡山でも、街の中に昔農業用水路だった所を川幅を広げて作った西側緑道公園というものが



▲9月14日、ハウス・デア・ゼーレを訪問した幸町青年会（小貫敏光会長）が、獅子舞を披露し、お年寄りたちを楽しませました。

があります。昭和五十七年に完成し全長二・四キロ、鯉が泳いでいて、毎年二千匹放流するのだそうです。

恋人と二人で歩くには、雰囲気満点だったということですが、また、東京の江戸川区に新水公園というのがあるって、これも川の周りに公園を作り子供たちに大人気と聞きました。夏は川の中に入ることができ、水遊びができます。

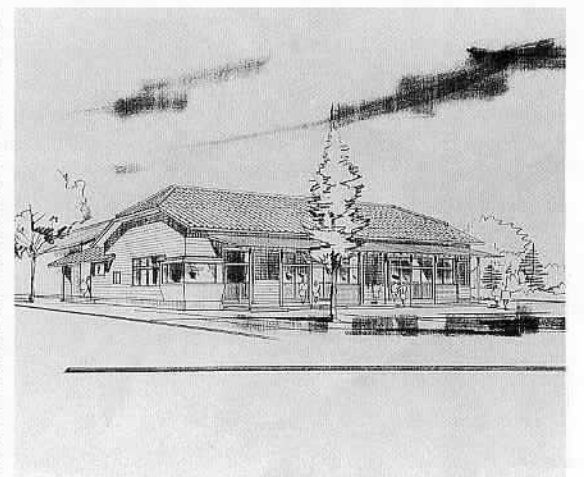
「このようなものが、石岡の八間道路に出来れば最高ですね」と言っていました。この極端な意見には僕もびっくりしましたが、街の真ん中を流れる山王川を利用して、これに似たものが出来ればすてきな道と感じました。

ある友達は、香丸町の通りをとて気に入っています。なぜなら、仕事で夜遅くに車で帰ってきて大変なとき、これもまたいい感じとか。しかし、歩道に立つ電力ボックスが、何とも景観を損ねる言葉です。

私は配達の仕事で、一日に数十軒の家にお邪魔しますが、あるお客様の玄関の一角にこんな言葉がありました。

「この道より 我生かす道なし 我、この道を行」

これからの私の教訓にした言葉です。



▲市立東幼稚園の園舎がイメージ一新！改築工事が行われている東幼稚園（東大橋1,610）。来年1月から白を基調とした明るい園舎がお目見えします。

ヤング・インタビュー ひまわり談話室 68

●池田正文（24） 国府7
東京農大を卒業し、今年の四月から家の農業を手伝う正文さんは、まだ初心者マークの農業後継者。

——仕事については？
「今は稲刈、終わるとしめなわ↓わらび↓枝豆↓稲刈と途切れることがありません。同世代で農業をしている人がほとんどいないので、良い意味でのライバルがいないのが寂しいですね。そのために、後継者が自信を持って仕事ができる環境が欲しいと思います」

——趣味・特技については？
「スキーが好きで、学生ときは、乗鞍で約二カ月間住み込みでバイトをしました。それが三年続き、今も富士山に雪が降ったと聞くとじっとしていらなくなってしまう。また、思い出に残るのは、



「石岡が好きだ」という人がいます。でも、それは逆だと思ふんです。僕の場合、石岡が好きだからお祭りが好きなんです。だって、生まれ育った所ですからね。現在、花嫁募集中の正文さん。「同じものを見て、同じように感じられる……そんな価値観が一緒にいる女性がいいですね」

市のマンホール 鉄ぶたデザインに 祭獅子を採用

石岡市下水道課では、公共下水道のマンホール鉄ぶたデザインに「祭獅子」の図柄を採用することになりました。

マンホールの鉄ぶたに、象徴的な図柄を配置するのは各市で行われていて、石岡市ではこの年末から新たに設置するマンホールに使う予定になっています。これまでのJIS規格の鉄ぶたについては、耐用年数が過ぎる時点でこの祭獅子のものに、換えていく方針です。

このデザインは、今年三月市民から応募のあったアイデア三十点の中から、特に多かったお祭り関係のアイデアを参考にデザイン化したものです。詳しくは、石岡市役所下水道課へ。 ☎3-1111内線282



この人と30分 (20)

図書館百年実行委員長 小林二郎さんに聞く



▲「図書館百年が一つの布石となって、文化の香り高いまちづくりが進められれば、と考えています」と、小林二郎実行委員長。

「政治・経済が減んでも、文化は不滅です。それは過去の世界の歴史、インカ帝国・古代エジプト・ペルシア帝国などをみても明白です。生命の長さ・命のしづかさからい

っても文化は不滅の存在です。そのことを原点として、石岡のまちづくりを進めれば歴史の里にふさわしい文化のまちが出来あがるでしょう」と図書館百年の実行委員長・小林二郎さん(60)は、熱っぽく文化論を展開します。

「百年の歴史を持つこの図書館を大切にすることがあれば、他の部分にも配慮が生まれてきます。実利の伴わない分野だからといって軽視すれば、考えは必ず片寄ります。図書館百年は派手なイベントではなく、真の市民文化のあり方を問うものです」

市立図書館の創立百年を祝うイベントは、十一月四日から十二日まで行われます。直木賞作家・村松友視の知的センスあふれる記念講演「人間は最高の風景」(円空さん

「行政と市民が一体になって一つの目的に進むことは、まちづくりの原点です。図書館創立百年という他の都市に絶対ないチャンスを捉え、石岡市全体が将来のまちづくりの布石をすべきです。明日の石岡市を考える絶好の機会として、図書館百年の会場にぜひおいでください」と小林実行委員長の自信に満ちた笑顔が輝きました。

着物姿に下駄や草履をはき、風呂敷を背負い杖を手に街角を歩くお年寄りの姿は、今では珍しい光景。門脇に立つ朽ちかけた掲示板が、なぜか哀愁を誘います。下の写真は、中町通りから香丸町通りを写したものです。八間道路から右折してくるオート三輪車、ボンネットのあるバス、石岡銀座と書かれたネオン灯など、懐かしい光景が広がっています。右端の建物は石岡郵便局で、その前に小さな屋台。両側に立ち並ぶ建物で現存するものはほとんどなく、三十年という歳月が、街並みを枯れ葉色に染めてしまったようです。

消防署記念講演

消防署発足40周年 特別記念講演を11月5日 10:30~12:00、石岡市民会館大ホールで開催します。

入場無料です。

皆様おそろいでご来場ください。

◇講演テーマ

『気象と災害について』

講師：宮沢清治先生

(日本気象協会の気象解説担当。NHK「全国の天気」解説者)

写真で綴る

いしおか回想録 37



▲かつては石岡小学校の校門だった陣屋門。その前で敬老会に来たお年寄り3人が立ち話しています。



▲昭和33年ごろの石岡のメインストリート風景。電柱の長い影が、真冬の午後であることを物語っています。

市長歳時記

そして、妻は次のように話をしました。

肌着が汗でジトジトになるような猛暑に見舞われながらも、石岡の祭りはつつがなく終わりを告げました。中秋の名月を眺めながら、遠く聞こえる散切り(太鼓)の音に、何となく哀愁を感じ、しばらく忘我の境地に浸ることができました。

「萩・尾花・葛・撫子・女郎花・藤袴・桔梗」秋の七草に色々な古い思い出が潜んでいるように、お祭りの昔話や子供たちのたわいのないいたずらなどを懐かしく思い浮かべ、我が歳を忘れました。

柳田国男の「遠野物語」によれば、六十歳になると男も女も蓮台野というところに連れていかれ、いたずらに死ぬこともできず、日中は里に下りて農を営み口に糊をし、死期を待ったといわれています。

そして、柳田氏は「魂の行方」の語もしています。

ある漁夫が夜遅く秋草の繁る小川の近くを行くと、一人の女に会いよく見れば我が妻であった。こんなところに、こんな夜更けに妻がいるわけがない、これは何かの化身であると魚包丁で刺し殺してしまいました。悲しい声を上げて、女は死にました。

漁夫が馳せ帰ったところ、妻は事もなげに家にいました。

「今、恐ろしい夢を見ました。あまり貴方が遅いので、夢で途中まで見に行きました。途中、悪者に脅かされ、命を取られるところでした。やつとの思いで逃げ帰りました」漁夫は、ただ靈魂の恐ろしさにおののきました。

私の海軍時代の話です。航空隊の門に友人の両親が面会に来て、手招きで呼ぶので友人が近くに行こうとすると、親たちは後ずさりしながら遠のいて行ってしまおうこんな変な夢を見たといった日の夕刻、友人の両親が病氣のため引き続いて死んだ知ら



せがあり、私もびっくりしてしまいました。

「俺は天涯孤獨になった」と言いながら、友人は戦死せずに帰郷しました。彼は、

「あのとき一緒に両親のところに連れて行ったら死んでいたよ」と述懐していました。

靈魂の行方。私は靈魂となっても石岡の行く末を見たいと、中秋の名月を見て思いました。



文化・スポーツ

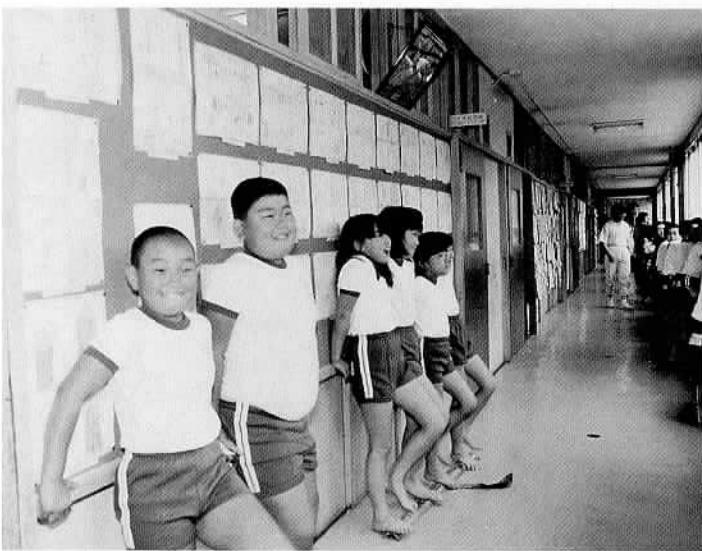
★図書館☎4-1507 ★府中地区公民館☎4-1530 ★東地区公民館☎6-6503 ★城南地区公民館☎6-3341

竹ふみで体力作り

三村小学校の竹ふみ五年間

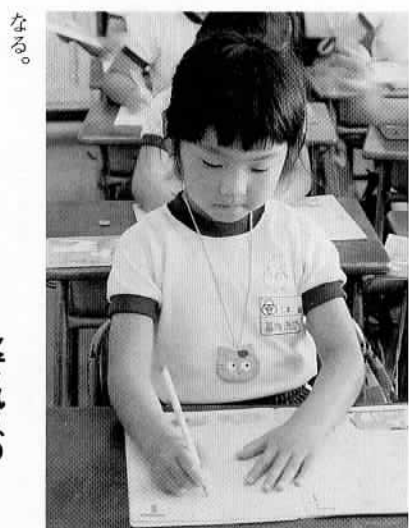
三村小学校(磯山邦雄校長)では、昭和六十年から、全校生徒による竹ふみを始めました。毎日午前十時から、「ビクニク」の曲に合わせて約三分間の竹ふみは、今も続けられています。

三村小学校の養護教諭、小吹伸子先生(46)に、この五年間の成果を伺いました。



▲午前10時、音楽とともに、元気に竹ふみをする三村小学校の生徒たち。

昭和六十年竹ふみを始めたときには三割もいた扁平足の子が、昭和六十三年には二割に減少。また、昭和六十三年度(昭和63年4月、平成元年3月)一年間で、欠席0の日が32日と、竹ふみの成果が着実に表れているようです。



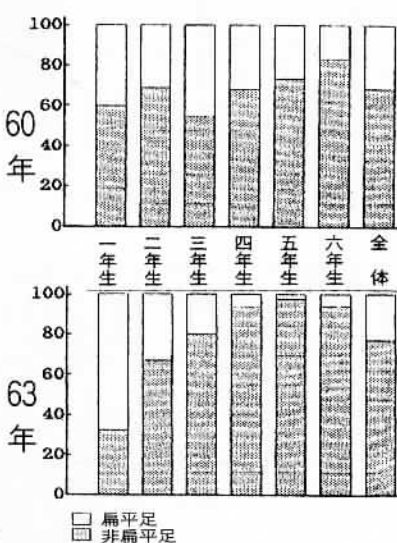
▲机に向かうときには、ひとりひとりの胸にかわいいペンダントが光っています。

姿勢づくりのペンダント

竹ふみの動機は、貧血の子が多かった。足の裏に刺激を与える。血液の循環がよくなる。貧血が少なくなると、三村小学校では、今年四月から、正しい姿勢を作るために、ペンダントの使用を始めました。

また、三村小学校では、今年四月から、正しい姿勢を作るために、ペンダントの使用を始めました。

扁平足の実態



また、三村小学校では、今年四月から、正しい姿勢を作るために、ペンダントの使用を始めました。

スポーツ情報

県会議員杯野球大会で「全高浜」が優勝

八月二十日、九月十七日にかけて、柏原・染谷球場で行われた県会議員杯野球大会の結果は、次の通りです。
優勝 全高浜
準優勝 ホリディーズ
第三位 藤倉電線

中学生庭球大会

女子の部で

城南中が優勝

十月一日、柏原テニス場で開催された、石岡地方中学生庭球大会の結果は、次の通りです。



石岡ファミリィ

★男子の部

優勝 古渡・樽見(出島北)
準優勝 高野・高野(出島北)
第三位 貝塚・石井(大洋中)
出頭 越川(大洋中)

★女子の部

優勝 大島・清水(城南中)
準優勝 伊藤・菅谷(大洋中)
第三位 元木・町井(千代田中)
京増・藤本(小川南中)

石岡市消防団

ソフトボール大会

八月二十日、柏原球技公園で行われた第13回石岡市消防



団ソフトボール大会の結果は次の通りです。
優勝 第7分団
準優勝 第9分団
第三位 第2分団・第3分団

市民早朝野球大会で「味華」が優勝

味華が優勝

八月二十二・二十三・二十四・二十五日午前5時30分から、柏原野球場で行われた第七回市民早朝野球大会の結果は、次の通りです。
優勝 味華
準優勝 石岡市農協



二個作り、ひとつは学校、ひとつは家庭で使います。一年生は、五・六年生からプレゼントされました。
うさぎ、ペンギン、ネコ、チューリップ、ニンジン、トマト——思い思いのペンダントが、一人ひとりの胸に光っています。

図書館

図書館百年

記念事業決定!

図書館創立百周年記念事業の詳細が決定しました。

■会期は、11月4日、12日まで。創立百周年を祝う記念式典は、11月4日午前10時から図書館関係者と図書館功労者、ボランティアグループ・市民読書会メンバーなどを集めて盛大に行われます。

記念講演と企画展

1、記念講演

「人間は最高の風景」

直木賞作家 村松友規

■日時と場所

11月4日(土)午後一時半

石岡市民会館大ホール

※ご来場の方全員に「図書館百年記念誌」プレゼント!



村松 友規 むらまつともみ

昭和15年4月10日生まれ。

昭和38年、慶應義塾大学文学部卒。中央公論社に勤務し「婦人公論」「海」などの編集をしていたが、昭和56年10月に退社。

翌年「時代屋の女房」で第87回直木賞を受賞。主な著書に「私、プロレスの味方です」「七人のトローラー」「夜のグラフィティ」「巴川」などがある。

2、企画展

①「円空さんの仏像展」

■日時と場所

11月4日、12日午前10時午後6時

石岡市立図書館3階展示コーナー

(提供 府中3・7 君崎照幸、他)

②「懐かしの教科書展と古絵画展」

■日時と場所

11月4日、12日午前10時午後6時

石岡市立図書館3階展示コーナー

(提供 府中3・7 君崎照幸、他)

③「懐かしの教科書展と古絵画展」

■日時と場所

11月4日、12日午前10時午後6時

石岡市立図書館3階展示コーナー

(提供 府中3・7 君崎照幸、他)



▲石岡盲人協会(草刈保会長)が、100年前の巻物をお披露目。

江戸時代のハリ・キュウの元祖・杉山検校を描いた絵など4幅が、盲人協会が所有する箱の中から発見され、9月3日金刀比羅神社で会員を集め公開されました。巻物の裏面には、100年前の寄贈会員の名が記され、盲人協会の古い歴史をうかがうことができます。



▼写生会に120名が参加(9月24日)
東京都文京区から約90名の方々と、愛郷橋付近で写生会が行われました。約120名の参加者たちは高浜の田園風景の中、思い思いの題材に腕をふるいました。

▼東小学校へトロフィーの贈り物(9月25日)

東小学校PTAのOBたちが中心となって結成した東(あづま)会(柴山孝吉代表)から、東小学校へ5つのトロフィーが贈られました。10月1日に行われる運動会で、このピッカピカのトロフィーが使えると、生徒たちは大喜び。



まちな できごと

●秋風ヒンヤリ6P●

●石岡小学校大久保敏郎先生(36)
「好きでなかったから、まだつらいという気持ちになったことはありませんが、怒ってばかりいるので、生徒たちは迷惑しているでしょうね」と話してくれた大久保先生です。



「子供とのふれあいを大切に、いわれる熱中先生です」と、宮本文男校長先生。

専修大を卒業後、藤代町立六郷小学校・東小学校を経て石岡小学校へ着任して三年。大和田潤君は、「いろいろなことを英語に直すの。自分のトレードマークのイラスト

ぼくらの名物先生

(58)

えてくれるよ」と藤枝博之君。今年の四月から「ビデオ・ムービークラブ」を始めた大久保先生は、オルガンを習って一年生を教えてみたいと張り切っています。

▶石岡はパイナップルの北限?
浜田三さん(北府中3丁目)が、丹精込めて育てたパイナップルに、今年の6月、松ボックリのような実ができました。そして、10月にはこんなに大きくなりました。この樹は、4年前に食べたパイナップルのつけ根の部分で植えたものです。



▲智恵子のふるさとへ文学散歩(9月28日)

彫刻家・詩人の高村光太郎の妻智恵子のふるさとを訪ねた石岡市読書会連合会のメンバー約30名。智恵子の生家、実家の墓、高村光太郎の詩碑、正岡子規歌碑などを見学し、参加者たちは文学への興味を深めました。

▶NTTから福祉会館へ福祉電話が寄贈
9月22日、NTT石岡支店(片根幹治支店長)から福祉電話「シユボール」1台が寄贈されました。県内の電話機百万台設置を記念してのプレゼントです。



▼俳句の部

北府中一 野村敏津子
秋まつり見ていておめかしの貌となる

東光台一 塚本 光子
獅子頭拭う祭の近ければ

府中二 鶴巻 梯子
鯛雲スーブのさめぬ子との距離

東光台四 道川 よし
瓜むけば憶良とその子に在ることし

泉町 小沢 武
鮎落とす水と流れて雲弱る

水澄んで泣きぼろまで写りだす

▼俳諧の部
題「秋の風」「草」

国府二 篠原 東陽
夏の恋ほど真赤に燃えた

今朝はカンナに 秋の風

若宮一 石毛 芦影
暑さ残るも吹く秋風に

うまかりしと冷たき桃の一切れ

をひとり居の我れに孫の届け来

金賢姫瞳を上げて生きる日の

ありなばその目の美しからん

東光台二 内田千代子

国府四 太田 緑

竹林の緑葉貫く朝明かり人住

まぬ藤屋の伝しき照らす

大谷津 海老澤明子

風倒木もてSOS組みあつ

深山に青年は何を思ひし

追うた団扇に蜜が草の

露に甘えて 身を隠す

国府六 常山 真砂

汗の草取り苦勞がみのり

稲は上上 黄金波

▼短歌の部

泉町 藤岡みつ子

いつか鳴き出す チチロ虫

総社二 鈴木 虚心

文字をたどれど定かに読めず

句碑にたたずむ 秋の風

国府六 岩崎 山水

追うた団扇に蜜が草の

露に甘えて 身を隠す

国府六 常山 真砂

汗の草取り苦勞がみのり

稲は上上 黄金波

▼短歌の部

泉町 藤岡みつ子

いつか鳴き出す チチロ虫

総社二 鈴木 虚心

文字をたどれど定かに読めず

句碑にたたずむ 秋の風

国府六 岩崎 山水

くらしのガイド

9月の市内交通事故

発生件数	24(197)
死者	0(1)
傷者	33(269)
()内は本年1月からの累計	

★市役所 ☎3-1111 ★市民会館 ☎2-5187 ★テレホンサービス ☎3-3333

休日・夜間緊急診療

●休日受付 午前9時～11時30分 (歯科診療は11時30分まで)
午後1時～3時30分 ●夜間受付 午後7時～10時30分

月	日	産婦人科	外科	内科・歯科 小児科	夜間 (内科・小児科)
10月	29日	松山医院 ☎6-3812	府中病院 ☎2-2146		11月 2日・3日 4日・5日 11日・12日 18日・19日 22日・23日 25日・26日
11月	3日	飯田医院 ☎2-2268	田中病院 ☎3-2288	メディカル センター ☎4-1386	メディカル センター ☎4-1386
	5日	松山医院 ☎6-3812	石岡第一病院 ☎2-5151		
	12日	松葉病院 ☎3-2157	根崎医院 ☎3-6611		
	19日	松山医院 ☎6-3812	滝田整形外科病院 ☎3-2071		
	23日	富田産婦人科医院 ☎3-0311	友部整形外科医院 ☎6-2339		
	26日	松葉病院 ☎3-2157	斎藤病院 ☎6-2131		

ふるさと 散歩道 82 権現様に 守られた 箱式石棺

北根本から中津川に至る高浜台地に分布する舟塚山古墳群。国指定史跡・舟塚山古墳、県指定史跡・愛宕山古墳を代表とした大古墳群で、現在のところ二四基確認されています。



▲権現社の守り神に見守られる露出した箱式石棺(舟塚山三号墳)。

不明ですが、鍵穴のような前後面の可能性があります。現在、土まじりのような墳丘の上に権現社をまつています。その社のそばに箱式石棺が横たわっており、一部分はポツカリと口を開け

市内にある様々な古墳のほとんどは、この箱式石棺であり、古墳時代の後期から終末期にかけて、当時の人々の間で流行していたスタイルです。また、この石棺に使用された石材は、通称「栗田石」と呼ばれている雲母片岩系のもので、染谷にある波付岩周辺で採掘されたようです。

高木 一 郎 89	大 関 重 信 54	小 沼 要 三 69	矢 口 敏 子 61	亀 山 武 夫 67	桜 井 次 夫 63	長 谷 川 幸 子 84	小 松 崎 正 子 60	篠 塚 謙 正 77	武 嶋 金 太 郎 62	佐 藤 久 司 郎 80	大 手 秀 夫 48	久 保 田 と よ 85	山 口 富 久 72	横 田 ま さ 子 65	荻 沼 広 恵 83	井 坂 つ る 64	大 塚 栄 子 36	石 井 仁 66	鶴 川 優 子 16	齊 藤 咲 也 78	江 橋 清 一 0	谷 中 正 次 82	野 口 秀 雄 39	上 野 キ イ 66	井 坂 い つ 84	木 川 か ね 75	櫻 村 太 郎 85
北府中三	府中二	府中二	府中五	泉 町	東石岡三	石 川	荒 金	旭 台 二	旭 台 三	東 光 台 一	北 府 中 一	村 上	国 府 三	中 津 川	三 村	泉 町	府 中 五	若 松 二	兵 崎	井 関	北 根 本	水 久 保	東 大 橋	若 宮 一	若 宮 一	若 宮 一	半 の 木

★金銭の部

立正佼成会
石岡法座所
(府中二) 一二、一九一

小沢 信夫 (茨城三)
石岡納札陸 (国府四) 三、〇二

★物品の部

酒井きく江 (総社二) 砂糖 (一 kg
入) 50個、カルピスセット3箱、
サラダ油 (650 g入) 6本

編集後記

石岡山岳会のT田さんは、
自宅から柏原工業団地まで、
毎日往復約12キロを徒歩で通
勤しています。そのせいか、
50代でも30代の体調とか。
私も見習い、一キロ先へ歩
いて昼食に行くと、国道沿い
は犬の糞と空き缶と排気ガス。
昼の散歩で、30代から50代へ
年老いてしまいました。

納期を忘れないでネ

10月 市県民税(3期) 国民健康保険税(4期) 国民年金保険料 下水道事業受益者負担金(2期)

11月 国民健康保険税(5期) 国民年金保険料 個人事業税(2期)

こんにちは 赤ちゃん

●岩瀬恵里ちゃん一歳九ヶ月

元氣にお目覚め、おめめパッチリの恵里ちゃん、犬が大好きで、「ワンワン」と言いながら近づき、吠えられても平気な恐いもの知らずの女の子です。

近所に同じぐらいの年の子が少ないので、お姉さんのかおりちゃん(4)の後をついて遊んだり、国府公園へ行ったり。好きなテレビ番組は、「お母さんといっしょ」や「それいけ!ドンタック」。

「健康で、誰からも好かれる、心の優しい活発な子になって欲しいですね」とお母さんの津矢子さん(29)。

健康相談

赤ちゃん健診

各種相談

困り事